



各 位

平成29年1月23日

会 社 名 株式会社東武ストア
代 表 者 名 取締役社長 丹羽 茂美
(コード番号 8274 東証第1部)
問 合 せ 先 常務取締役経理本部長
山本 秀昭
(TEL. 03-5922-5243)

連結子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)及び債権放棄に関するお知らせ

当社は、平成29年1月23日開催の取締役会において、当社連結子会社である株式会社東武フーズを吸収合併することを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。また、当社は、本吸収合併の決議にあたり、株式会社東武フーズに対して有する債権のうち貸付金の一部を放棄することを併せて決議いたしました。

尚、本吸収合併は、100%出資の連結子会社との簡易合併である為、開示項目・内容を一部省略しております。

I. 合併の目的

株式会社東武フーズは、昭和59年3月に当社100%出資の子会社として設立後、当社店舗を中心にファストフード店、インスタベーカリー等を運営しておりますが、当社の子会社として別法人で事業を継続していくことは戦略性が低く、また事業管理を行う当社のコスト等を考慮すると、事業採算は厳しい状況です。その為、吸収合併により、重複業務の解消および人的資源の活用を図ることとしました。

II. 合併の要旨

1. 合併の日程

連結子会社に対する債権放棄取締役会	平成29年1月23日
合併決議取締役会	平成29年1月23日
合併契約締結日	平成29年1月23日
合併期日(効力発生日)	平成29年3月1日(予定)

株式会社東武ストアにおいては、会社法第796条第2項に定める簡易合併であり、株式会社東武フーズにおいては、会社法第784条第1項に定める略式合併であることから、両社ともに合併契約の承認に関する株主総会は開催しません。

2. 合併の方法

株式会社東武ストアを存続会社とする吸収合併方式とし、株式会社東武フーズは解散します。

尚、現在において、会社法第795条第2項第1号に定める当社の承継債務額は承継資産額を超えており、その状態を合併までに解消することが困難であると見込まれております。その為、本合併に先立ち当社が株式会社東武フーズに対して有する債権のうち貸付金の30百万円を放棄し、前述の状態を解消した後合併する予定です。

放棄する債権の内容	貸付金
放棄する債権の額	30百万円
実施日	平成29年1月23日

3.合併に係る割当ての内容

株式会社東武ストアは、株式会社東武フーズの株式を100%所有している為、本合併での新株の発行、資本金の増加、合併交付金の支払いはありません。

4.消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

III. 合併当事会社の概要

	吸収合併存続会社 (平成28年2月29日現在)	吸収合併消滅会社 (平成28年12月31日現在)
1. 名称	株式会社東武ストア	株式会社東武フーズ
2. 所在地	板橋区上板橋3-1-1	板橋区上板橋3-1-1
3. 代表者	取締役社長 丹羽 茂美	取締役社長 寺本 隆二
4. 事業内容	小売業	食品加工販売業
5. 資本金	9,022百万円	60百万円
6. 設立年月日	昭和35年12月10日	昭和59年3月1日
7. 発行済株式数	63,626,442株	1,000株
8. 決算期	2月末日	12月31日
9. 大株主及び 持株比率	丸紅株式会社33.27% 東武鉄道株式会社29.19%	株式会社東武ストア100%
10. 直前事業年度の経営成績及び財政状態		
	平成28年2月期(連結)	平成28年12月期(個別)
純資産	20,320百万円	27百万円
総資産	33,027百万円	172百万円
1株当たり純資産	320円82銭	27,186円64銭
売上高	83,185百万円	895百万円
営業利益	1,327百万円	△15百万円
経常利益	1,368百万円	△15百万円
当期純利益	489百万円	△17百万円
1株当たり 当期純利益	7円64銭	△17,668円35銭

(注)株式会社東武ストアは、平成28年9月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。

IV. 合併後の状況

本合併に伴う当社の商号、所在地、代表者、事業内容、資本金および決算期に変更はありません。

V. 今後の見通し

本合併は、100%出資の連結子会社との合併である為、当社連結業績に与える影響はありません。

以上